

平成二十七年五月投句

【大濠公園 鴻臚館など】

大胆に絵具はみ出し新樹の絵

小次郎の陣羽織舞ひ卯浪立つ

鶯のホケキヨに体くねらせて

腹這ふて池を描く子園薄暑

置物と見違う鴨や園薄暑

十本の杭に三羽や通し鴨

大濠の真ん中に島松落葉

絡みつく昼顔柵に鴻臚館

菖蒲湯の菖蒲六束銭湯に

勝利

セルを着て仕立物屋の店の番

新緑のにほひ目つむり手をひろげ

ハヤの子のついと流され谷若葉

巢籠りの妻を守りてをりし鴨

芍薬の盛りも過ぎし鷹屋敷

母と浴む仕舞風呂好き菖蒲の湯

一雨の後のさみどり楠若葉

ジェラードにフルーツをのせ街薄暑

仮面付け踊る広場や月涼し

佳与子

真理子

節子

由紀子